



联合国
粮食及
农业组织

FOOD AND
AGRICULTURE
ORGANIZATION
OF THE
UNITED NATIONS

ORGANISATION
DES NATIONS
UNIES POUR
L'ALIMENTATION
ET L'AGRICULTURE

ORGANIZACION
DE LAS NACIONES
UNIDAS PARA
LA AGRICULTURA
Y LA ALIMENTACION

منظمة
الغذية
والزراعة
للأمم
المتحدة

Liaison Office in Japan

5F Yokohama International Organizations Center, Pacifico-Yokohama,
1-1-1, Minato Mirai, Nishi-ku, Yokohama 220-0012, Japan

Tel. (045) 222-1101
Facsimile: (045) 222-1103
E-Mail Address: FAO-LOJA@FAO.ORG

LOJPR08/04- No.109

プレスリリース

ディウフ事務局長：今、世界は農業を活性化させるチャンス 食料価格高騰は脅威だけでなく好機にもなりうる

2008年4月29日 ローマ — FAO事務局長のジャック・ディウフは、国際社会が、今日の世界食料危機緩和に対して当面の応急処置を施すだけでなく、食料価格高によってもたらされた機会を利用し今後似たような急激な状況がおこることを防止するのに役立てるべきだと呼びかけた。

FAOのウェブサイト公表された声明の中で、ディウフ事務局長は「今こそ農業を再生させる時であり、国際社会はこの好機を逃してはならない」と述べた。

食料産品の高価格に対応するにはツイントラックアプローチ、つまり、何百万という生存の危機にある貧困者を支援すると同時に開発途上国で農民がこの新しい状況を活用できるようにする政策とプログラムが必要である。

「我々は切実に必要とされている場所での食料増産により、価格高騰が貧しい消費者に与える影響を防がなければならない、それと同時に、生産性を向上し生産を拡大することにより、農村貧困者の収入増および雇用創出を図る必要がある」とディウフ事務局長は述べた。

「我々は小規模農民が土地、水資源および必須の投入資材である種子や肥料などを適正に入手できるようにしなければならない。これにより、彼らが価格高に対応して供給を増やすことを可能にし、収入を増やし、生活を向上させ、最終的に消費者にも利益を与えることになる」とディウフ事務局長は述べた。

六月サミット

食料価格の問題は、6月3～5日にFAOが招聘するローマでのハイレベル会合「世界食料安全保障：気候変動とバイオ燃料の課題」で世界のリーダーたちによって話し合われる予定である。このサミットへの参加を既に表明しているのはフランスのサルコジ大統領、ブラジルのルラ大統領、潘国連事務総長らである。

食料価格高騰は食料不安を悪化させ社会的緊張を高めるため、緊急事態が長期的な側面を目立たなくさせてしまう危険がある、とディウフ事務局長は警告した。

「小規模農民や農村世帯が価格高騰から恩恵を受けるためには、民間セクター、農民や輸出入業者が抱える課題を緩和する政策環境を創らなければならない」とディウフ事務局長はつけ加えた。

これはすなわち農業・農村開発に投入する公的資金の減少を見直し、農業への投資を増やすことになる、とディウフ事務局長は述べた。適切な公共財への投資が整えば、民間セクターの農業や関連分野への投資が実現するであろう。

価格安だけが制約ではない

これまでの歴史における価格安に加え、開発途上国の農家は輸送や通信、技術や農業普及サービスの入手および機能的なマーケティングや融資システムといったインフラの不備といった課題と戦わなければならない。

灌漑の不足が、特にサブサハラ・アフリカでは、もう一つの解決されるべき重要な問題である。1970年代に食料価格が高騰した際には、アジアの多くの政府が灌漑と農業研究に投資し、これが何百万もの人々を貧困・飢餓から救った生産性向上の劇的な進歩のきっかけとなった、とディウフ事務局長は思い起こした。

「同じような対応が今日早急に必要とされている — 特にサブサハラ・アフリカにおいて」とディウフ事務局長はつけ加えた。

昨年12月、FAOは食料価格高騰に対する緊急イニシアティブ（ISFP）を開始し、37の低所得食料不足国（L I F D C s）に種子や農業資材を提供し国内食料生産の増加を目指した。FAOはこの計画を実施するため、17億ドルの国際的な資金提供を呼びかけている。

連絡先：

Christopher Matthews
Media Relations, FAO
christopher.matthews@fao.org
(+39) 06 570 53762